

災害発生のおくみや災害の形態

洪水

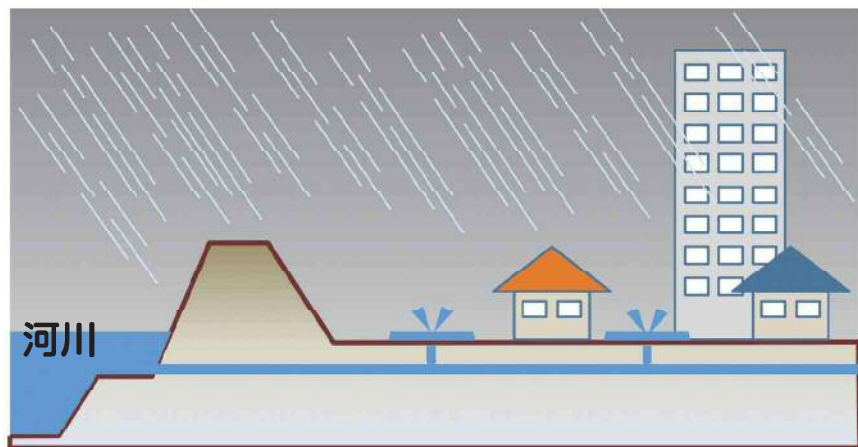
洪水とは、河川が著しく増水することをいいます。洪水による被害として、河川からあふれた水による「外水はん濫」と、家の周辺などに降った雨が川へ流れずにたまる「内水はん濫」があります。

平常時

降った雨は下水道などを通して河川に排水されています。

集中的な豪雨があると。。

内水はん濫

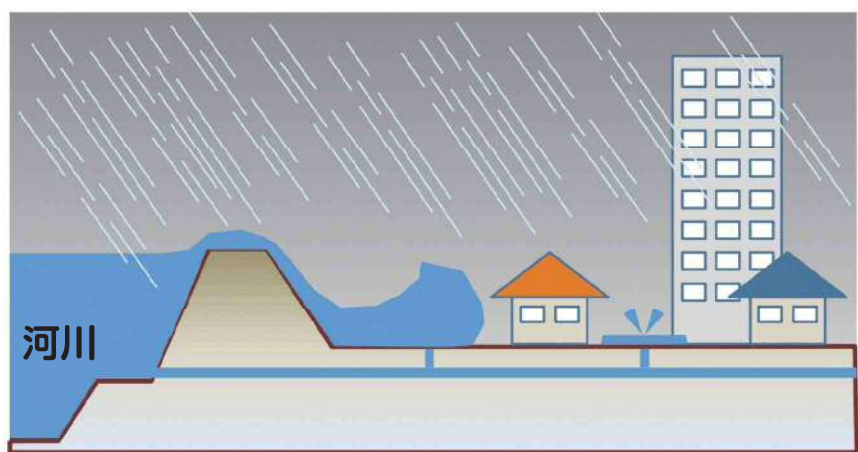


内水はん濫とは
雨の量が排水路の排水能力を超えたり、排水先の河川の水位が上昇することでスムーズに排水できなくなり逆流して、浸水する現象です。

局地的に集中的な降雨(いわゆるゲリラ豪雨)があると、たとえ降雨の継続時間が短くても、内水はん濫を起こすことがあります。また、内水はん濫は、河川から離れた場所でも起こりますので、注意が必要です。

さらに強い雨が降ったり、降雨が長時間連続すると。。

外水はん濫



外水はん濫とは
大雨によって河川の水位が上昇し、堤防を越えて水があふれたり、堤防が決壊して浸水する現象です。

外水はん濫は、内水はん濫に比べると雨が降ってから浸水被害が発生するまでの時間が長い傾向がありますが、一旦はん濫が起きるとあふれ出る水の勢いが強く、短時間のうちに広範囲に甚大な被害が広がりがやすいのが特徴です。上流側で降った雨により河川が増水してはん濫する場合がありますので、周辺の降雨状況にも注意しましょう。

※内水はん濫と外水はん濫は、同時におこる場合があります。

洪水浸水深の見方

浸水の深さの目安を右図に示します。
浸水深が0.5m(大人の膝)程度でも歩くことが困難になることがあるので注意が必要です。

洪水・土砂災害ハザードマップで自宅や
職場の浸水深を確認しましょう！

